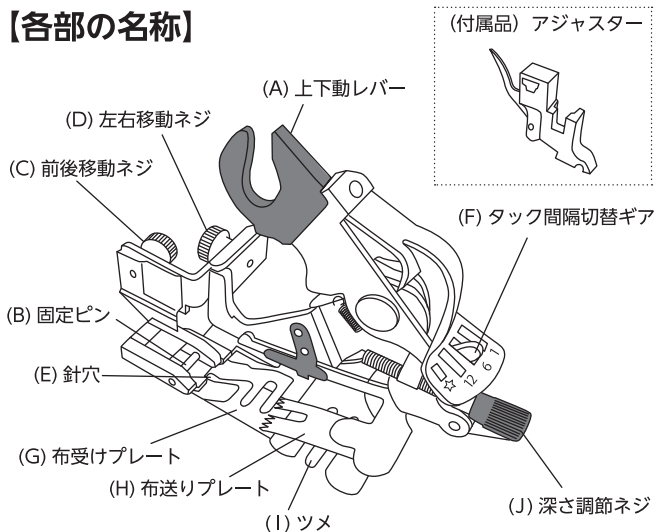
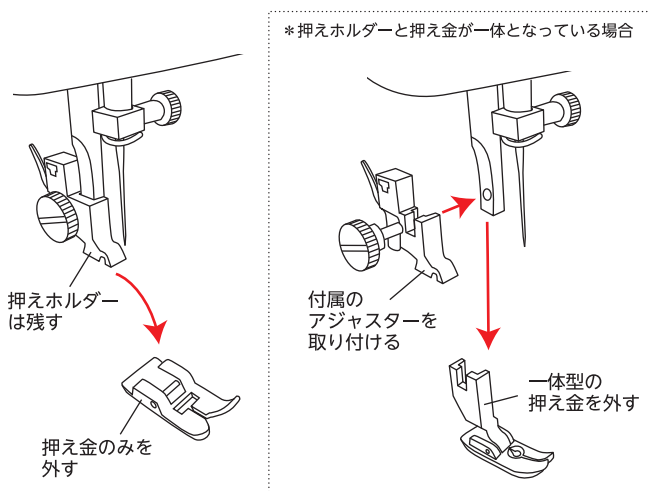
09-334

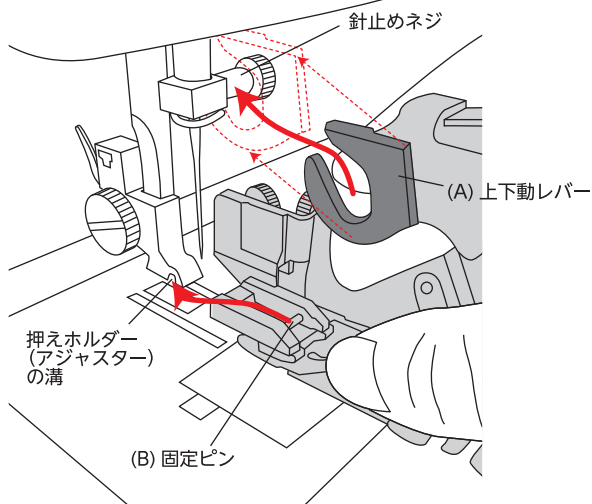
スーパーらくらくタック 取扱説明書

＊縫い始める前に取扱説明書の全体をよく読み、タックの間隔と深さの調節をして試し縫いをしてください。

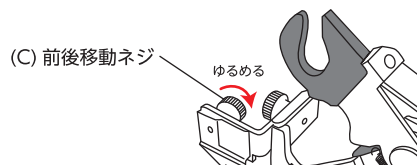
【各部の名称】

【ミシンへの取り付け方】

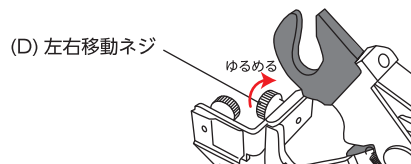
＊取付ける際は必ず電源を切ってください。

①ミシンの押えホルダーは残し、押え金のみを外します。(押えホルダーと押え金が一体となっている場合は、全体を外し、付属のアジャスターを取り付けます。(右下図参照)

②ミシンの針を最上まで上げます。

③ミシンの針止めネジに(A)上下動レバーを差し込みながら、押えホルダーの溝に(B)固定ピンをセットし、しっかりはまっているかを確認します。

④ミシンのプーリーをゆっくり回し、針の落ちる位置が(E)針穴と合っているかを確認します。合わない時は下図を参照して位置を調節します。

■前後の位置が合わない場合

(C)前後移動ネジをゆるめ、本体全体を前後に動かしながら(E)針穴の位置を針の落ちる位置に合わせ、指先でネジを回して仮止めした後、マイナスドライバーなどを使ってしっかりネジを締めます。

■左右の位置が合わない場合

(D)左右移動ネジをゆるめ、本体全体を左右に動かしながら(E)針穴の位置を針の落ちる位置に合わせ、指先でネジを回して仮止めした後、マイナスドライバーなどを使ってしっかりネジを締めます。

⑤本体を取り外す時は、(F)タック間隔切替ギアを「☆」の穴に入れます。＊取り外しの際は必ず電源を切ってください。

＊【タックの間隔の設定】参照

【タックの間隔の設定】

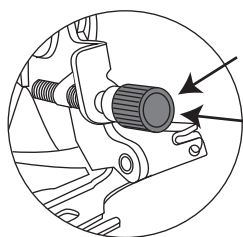
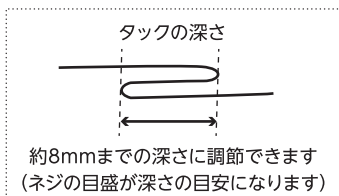
タックの間隔(タックをとるタイミングを何目ごとにするか)を設定します。(F)タック間隔切替ギアを、どの穴に入れるかで、タックの間隔が切り替わります。

〈仕上りの目安〉は縫い目を1cm当たり約6目になるように調節した上、(J)深さ調節ネジでタックの深さを最も深くした場合です。タックの深さや使用するミシンや布によって仕上がりが違ってくるので、あくまでも目安として参考にしてください。

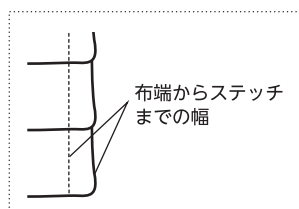
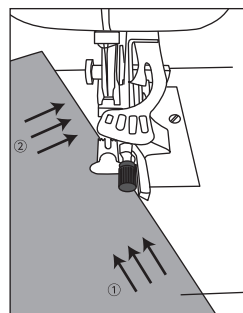
ギャザーにしたい時

「1」の穴に入れ、(J)深さ調節ネジでタックの深さを浅めに調整します。

【タックの深さの調節】

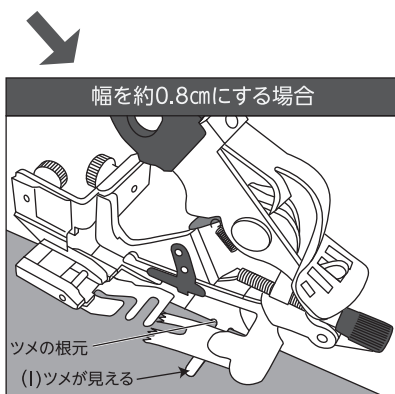
(J) 深さ調節ネジで、
タックの深さを調節します。

【縫い方】

＊縫い始める前に必ずミシンのプーリーを2〜3度回して針が本体に当たらない事をご確認の上使用してください。

①針を上に上げ、本体に布を差し込みます。布をセットする位置により、布端からステッチまでの幅を約2.7㎝と約0.8㎝の2通りに切り替えができます。それぞれおもて面の【各部の名称】と下図を参照して布をセットしてください。

布を差し込む時は、①手前から向こう側へ向かって斜めに差し込み、②その後真っ直ぐになるようにします。

幅を約2.8㎝にする場合

(G)布受けプレートと(H)布送りプレートの間に布を通し、(I)ツメの上を通って布止めガードに布端を当たるようセットして縫います。

幅を約0.8㎝にする場合

(G)布受けプレートと(H)布送りプレートの間、(I)ツメの下に布を通し、ツメの根元に布端が当たるようにセットして縫います。

②タックの間隔とタックの深さを調節します。
タックの間隔(ミシン目の何針ごとに一度タックを取るか)とタックの深さを調節することで、タックの仕上がりが変わります。また針目の大きさによってもタックの間隔が違ってきます。お好みのイメージのタックになるまで、端布などで試し縫いをしてください。
試し縫いをする際、タックを入れる前と入れた後での布のサイズを測っておくと、実際の布で希望の仕上がり寸法にするために必要な布の長さを計算するのに役立ちます。

＊【タックの間隔の設定】と【タックの深さの調節】参照

③お好みのタックができるようになれば、押えを下げて実際の布を低速で縫います。縫う際には、布を押え付けたり手前に引っ張ったりせず、布の方向が曲がらない程度に軽く手を添えるぐらいにしてください。
布を引き出す際は、手前に引っ張ると布が破れる恐れがありますので、(F)タック間隔切替ギアを、「☆」の穴に入れ、必ず手前から奥に向かって少し斜めにゆっくり引き抜くようにしてください。

【困ったときの Q&A】

〈Q1〉 布はスムーズに送っていくが、タック・ギャザーが全くできない。

A1 いくつかの原因が考えられます。
■(F) タック間隔切替ギアを☆に入れているとタック・ギャザーはできません。1・6・12 のどれかに入れてください。

■(H) 布送りプレートと (G) 布受けプレートの間に布が差し込まれているか確認してください。布受けプレートの下に布が入っているとタック・ギャザーはできません。【縫い方】を参照し布をセットし直してください。

■(J) 深さ調節ネジを左に回しすぎていないか確認してください。【タックの深さの調節】を参照し、右に回してタックの深さを少し深くしてください。

〈Q2〉 縫っている途中に針穴がずれてしまい、針が折れたり曲がったりしてしまう。

A2 (C) 前後移動ネジと (D) 左右移動ネジが緩んでないか確認をしてください。使っているうちに緩んでしまい針穴がずれる事もあるので、必ずマイナスドライバーなどでしっかり締めてください。

〈Q3〉 本体が外れない。

A3 (F)タック間隔切替ギアが「☆」の穴に入っているか確認します。

【使用上のご注意】

■玩具ミシン、手動ミシン、電池使用のミシン、スラント用ミシン、押え金の交換ができないミシンなど、一部の特殊なミシンには使用できない場合があります。■布送りのスピードが早すぎたり、厚手の生地や特殊な生地を使用したりするなど、場合によってはきれいなタックができないことがあります。■落としたり、衝撃を与えたりすると破損の原因となります。■乳幼児の手の届かないところに保管してください。■この取扱説明書は捨てずに保管してください。

使い方の動画をホームページで配信中！
http://www.kwgc.co.jp/qa6.html

株式会社 KAWAGUCHI
東京都中央区日本橋室町4-3-7
フリーダイヤル .0120-23-7417
http://www.kwgc.co.jp